

《Japan Tariff Association》

関税メーブルプレス

(No.310) 2014.2.25 発行元：日本関税協会 長崎支部
:095-825-0557 Fax:095-825-1748 <http://www.kanzei.or.jp/nagasaki/>

第38回合同飼料分科会 盛会裏に終了

2月20日(木) 佐賀県鳥栖市において「第38回合同飼料分科会」が開催されました。昭和51年にスタートし、今年38回目を迎える分科会には、25社34名の会員に加え、長崎税関から松岡文博 監視部長、和泉悌二 三池税関支署長をはじめ幹部の方々にご臨席いただきました。

会議は、幹事会社である全国酪農飼料株式会社鳥栖工場 馬場甲二 工場長のご挨拶、松岡監視部長の来賓ご挨拶に引き続き、田中 浩 保税地域監督官から「製造工場における貨物管理について」の説明が行われました。

講演会では、全国酪農業協同組合連合会(全酪連)購買部 酪農生産指導室 久保園弘氏から「牛乳・酪農の歴史と未来について」と題して、世界の酪農の始まり 日本の酪農の歴史 酪農と輸入飼料とのかかわり 牛乳・酪農の未来 等について分かり易く説明いただき、出席者は熱心に聴講されていました。

会議終了後の懇談会では、終始和やかな雰囲気の中懇談・意見交換が行われ、盛会裏のうちに幕を下ろしました。



〔幹事会社 馬場工場長のご挨拶〕



〔長崎税関 松岡監視部長のご挨拶〕



〔講演をされる全酪連 久保園氏〕